

講義科目名称： 成人看護学特論

授業コード： 6630500100

英文科目名称： Adult Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎高柳智子、小林綾子、石井角保			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間				
	【担当教員】					
	【氏名】 ◎高柳 智子 小林 綾子 石井 角保	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【研究室】 203 205 321	【メールアドレス】 takatomo@niigata-cn.ac.jp otsuka@niigata-cn.ac.jp sishii@niigata-cn.ac.jp		
	【本学の科目区分】 専門分野					
	【D P 1】 ○	【D P 2】 ◎	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○	【D P 5】	【D P 6】

到達目標	1. 健康障害をきたした成人期にある人々とその家族への看護援助の基本となる概念および理論を説明できる。 2. 臨床ガイドラインの批判的吟味を通して、健康障害をきたした成人期にある人々へのエビデンスに基づいた看護援助を論述できる。
------	---

授業概要	健康障害をきたした成人期にある人々とその家族への看護援助の基本となる概念および理論を学ぶ。さらに臨床ガイドラインの作成過程と活用方法を学び、健康障害をきたした成人期にある人々へのエビデンスに基づいた看護援助を探究する。
------	---

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：ガイダンス、ライフサイクルからみた成人期 学修内容：学習の進め方 漸成発達論 発達と教育 備考：高柳
	2-5	授業内容 授業形態：プレゼンテーションと討議 学修課題：成人看護学における理論と基本概念 1～4 学修内容：・アンドラゴジー(小林) 危機理論(高柳) 自己効力感(小林) ストレス・コーピング(高柳) 備考：高柳 小林
	6-7	授業内容 授業形態：プレゼンテーションと討議 学修課題：成人看護学における家族看護 学修内容：家族看護モデルとその適用 備考：小林
	8-9	授業内容 授業形態：講義と討議 学修課題：臨床ガイドラインの活用と評価 学修内容：臨床ガイドラインの作成過程 ガイドラインの活用方法 ガイドラインの評価 備考：石井
	10-14	授業内容 授業形態：文献講読と討議 学修課題：臨床ガイドラインの批判的検討と看護援助 学修内容：疼痛 不穏/鎮静 せん妄 不眠 睡眠障害 備考：高柳
	15	授業内容 授業形態：プレゼンテーションと討議 学修課題：まとめ 学修内容：既習の振り返りとともに、自己の研究テーマとの関連づけを行う 備考：高柳 小林

事前・事後学習	事前学修：初回授業時に提示する。 事後学修：疑問点を整理し、関連文献等を調べ理解を深めること
---------	---

評価方法、評価基準	到達目標1～2について、プレゼンテーション内容50%、討議内容50%により評価する。
-----------	--

テキスト	適宜、紹介する。
------	----------

参考図書・資料等	適宜、紹介する。
----------	----------

受講、課題、資料 配布等のルール	初回授業時に説明する。
教員からのメッ セージ	プレゼンテーションや討議を中心に授業を進めていきますので、主体的な参加を期待します。
オフィスアワー	在室時、可能な限り対応(事前にメール等での予約が確実)